

## きょうの紙面

避難区域などで復興牧場 4  
日東紡郡山に総合研究所 9  
応援警察官 浜通りに重点 26

県産農産物 販促強化へ 2



県は、原発事故の影響で失った県産農畜産物の販路回復・開拓に向け、首都圏で常時販売される仕組みづくりなどに乗り出す。内堀雅雄知事が会見で意欲。

川内で小中一貫教育へ 3

川内村は、数年後をめどに小中一貫教育の導入を目指す方針を固めた。今年から学校の運営方法や教育内容について本格的な検討に入る。

郡女大付が初戦突破 17・28

全日本バレーボール高校選手権大会(春高バレー)1回戦で、本県女子代表の郡山女子大付が金沢商(石川)を2-1で破り2回戦に進んだ。男子の郡山北工は近江(滋賀)に敗れた。

女子サッカー魂 未来へ 29

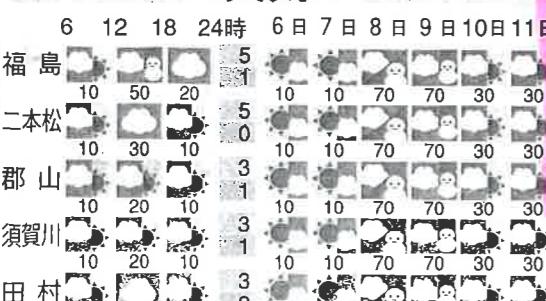
休校する富岡高の女子サッカーチームが元東京電力女子サッカーチームマリーゼ選手との交流試合に臨む。試合は広野町立グラウンドで14日午後1時キックオフ予定。

社説 定住・二地域居住 4

お悔やみ 16

各地の放射線情報/PM2.5情報 26

きょう 天気 あすから



発行所 福島市柳町4-29  
郵便番号 960-8648  
福島民友新聞社  
電話代表(024)523-1191  
編集局(024)523-1390  
販売局(024)523-1472  
振替口座 02180-8-5070  
©福島民友新聞社 2017

2017年(平成29年)

1月5日(木曜日)

旧暦12月8日 先勝 二黒

小寒

# 福島民友

THE FUKUSHIMA MINYU

日本名水百選  
磐梯の名水仕込

磐梯  
エイゼン

東京電力福島第一原発事  
故後に避難せず診療を続け  
てきた高野病院(広野町)  
の高野英男院長(81)が昨年  
12月30日の火災で亡くなり

高野病院

知事「国、福医大と連携」

# 県も医師確保支援

常勤医が不在となっている

問題について、内堀雅雄知事は4日の年頭記者会見で

「国と県、福島医大が連携

しながら医師確保に向けた支

援を行う。今後、具体的に

詰めて形をつくりたい」と

述べ、支援の在り方を検討

する考えを示した。

支援の具体策について県

は、高野病院を運営する医

療法人社団養高会に今後の

運営方針を確認した上で検

討する。同病院は原発事故

を受け入れており、県は早

急に対応していきたい」「地

域医療課」としている。県

が民間病院を個別に支援す

るのは異例。

高野院長に対し内堀知事

は「地域医療のとりどりとし

て役目を果たしていただき

た」と悼んだ。病院の存続

については「双葉地域の医

療を守りたいという思いは

同じ。関係者が力を合わせ

一定の指向性を見いだした

同会によると、全国から延べ20~30人の医師が協力す

る意向で1月中は診療を続

けられる見通し。しかし病

院存続不可欠

い」と述べた。

同病院の短期的な医師確

保を巡っては、支援する会

が応援の医師を募つてお

り、町が医師の交通費と宿泊費を負担する方針を示し

ている。会長の遠藤智広野

町長は「県と緊密に連携し

ながら取り組む」と述べた。

い」と述べた。

福島医大は「入院患者や

近隣住民のための医療体制

維持に支障がないよう、県

の放射線災害医療学講座は

故による避難指示が昨年7

月に解除された南相馬市小

り」が未

て政

府

の

新

た

が未

て政

府